

県立病院全体で職員の生涯学習を支援します！

臨床看護実践能力指標 (クリニカルラダー)

新人 (レベルIより開始)

実地指導者が丁寧に指導や支援をします。
(フレッシュパートナー・クリニカルコーチ)

一人ひとりの実践能力を確認しながら指導し、ステップアップできるように支援します。

目標

担当看護師としての能力を身につける

このような研修があります！

県立病院では

- ① 基本的看護技術の習得
新採用者技術研修I、II、III
- ② 新採用職員研修

病院内では

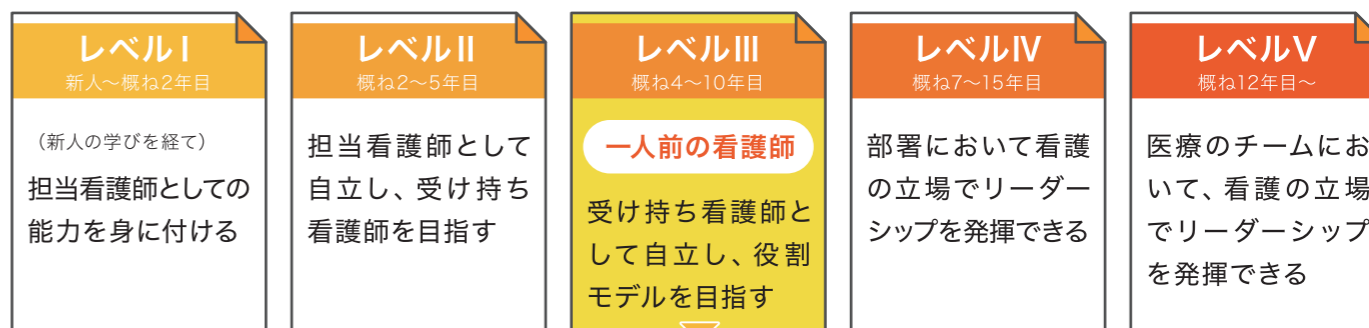
- ① 基本的看護技術の習得
- ② 担当看護師業務の習得

病院外では

- ① 団体学会主催研修会
(セミナー)
- ② eラーニング

ジェネラリスト*

※ジェネラリスト・・・特定の専門あるいは看護分野にかかわらず、どのような対象者に対しても経験と継続教育によって習得したものに基づき、その場に応じた知識・技術・能力を発揮できる者。自分で考えて行動し、その行動に責任の持てる自立した看護師。



スペシャリスト等への道

ジェネラリストとして、知識・技術・態度等の能力を習得すると、専門研修等を受けることができ、認定看護師等のスペシャリストの道や様々な専門資格の取得に挑戦することができます。

※詳しくはP11・12を参照して下さい。

教育専従看護師の配置

県立病院には、9カ所の基幹病院(中央、大船渡、釜石、宮古、胆沢、磐井、久慈、中部、二戸病院)に教育専従看護師を配置しております。教育専従看護師は、看護職の能力開発の維持、向上のために人材育成に関する教育計画や、教育プログラムの企画、運営、実施、評価のすべての課程における指導・助言にあたることを職務とし、新採用職員をはじめ全職員を対象に研修や精神的支援のほか、教育に関して幅広く活動しながら看護職員をサポートしています。特に新人看護師や既卒新人看護師として入職された職員には、1日も早く環境に慣れ安心して仕事ができるように、充実した新人教育プログラムの企画運営にあたっております。また部署の看護師長、教育担当者と情報共有を図り、タイムリーな支援ができるように見守り、面談を通して技術習得状況だけでなく、人間関係の悩み、新生活への不安や困り事の解決に向けたサポートを実施しています。加えて産業カウンセラーによるカウンセリングを取り入れるなど精神的支援に力を入れ活動しています。

一緒に頑張りましょう！



二戸病院
看護師長
奥 広美

学生へのメッセージ

県立病院に就職を考えている方、興味がある方は、インターンシップを活用し県立病院について体験学習するのも良いと思います。若手県立病院には、約3,500人の看護職員の仲間がいます。同期入職でさまざまな職種が研修で集まり、共に学び語り合う機会もあります。各地の若手県立病院の頑張る仲間・同期入職職員はお互いを高め合う友となります。そんな県立病院で一緒に働きませんか。あたたかい支援体制を整えてお待ちしております。

